2012年8月3日

２０１２年１２月期第２四半期　決算説明会

経　営　報　告

ライオン株式会社

代表取締役社長　執行役員

濱　逸夫

Vision2020

今日を愛する。LION

【経営ビジョン】目指す姿

1. くらしとこころの価値創造企業を目指す。
2. 環境対応先進企業を目指す。
3. 挑戦・創造・学習 企業を目指す。

めぐり来るすべての一日の
人の清潔、人の健康、人の快適、
そして人の環境を守り続け、
価値ある未来をつくる、
くらしとこころの価値創造企業

【4つの戦略】継続的に推進する戦略活動

1. 国内事業の質的成長 No. 1ブランドの育成
2. 海外事業の量的成長 アジアにおけるリーダーシップの確立
3. 新しいビジネス価値の開発 ダイレクト化、ソフト化への挑戦
4. 組織学習能力の向上 組織活性化と人材育成

健康　快適　環境
【事業領域】

Life Innovation
生命・生活・人生への
貢献価値の創出

Green Innovation
サステナブル社会への
貢献価値の創出

Knowledge Innovation
新しい価値を生む組織能力の創出

【3つのイノベーション】
戦略推進を支える革新

「Ｖ－１計画」初年度

４つの戦略推進

- 戦略１・国内事業の質的成長
- 戦略２・海外事業の量的成長
- 戦略３・新しいビジネス価値の開発
- 戦略４・組織学習能力の向上

↓

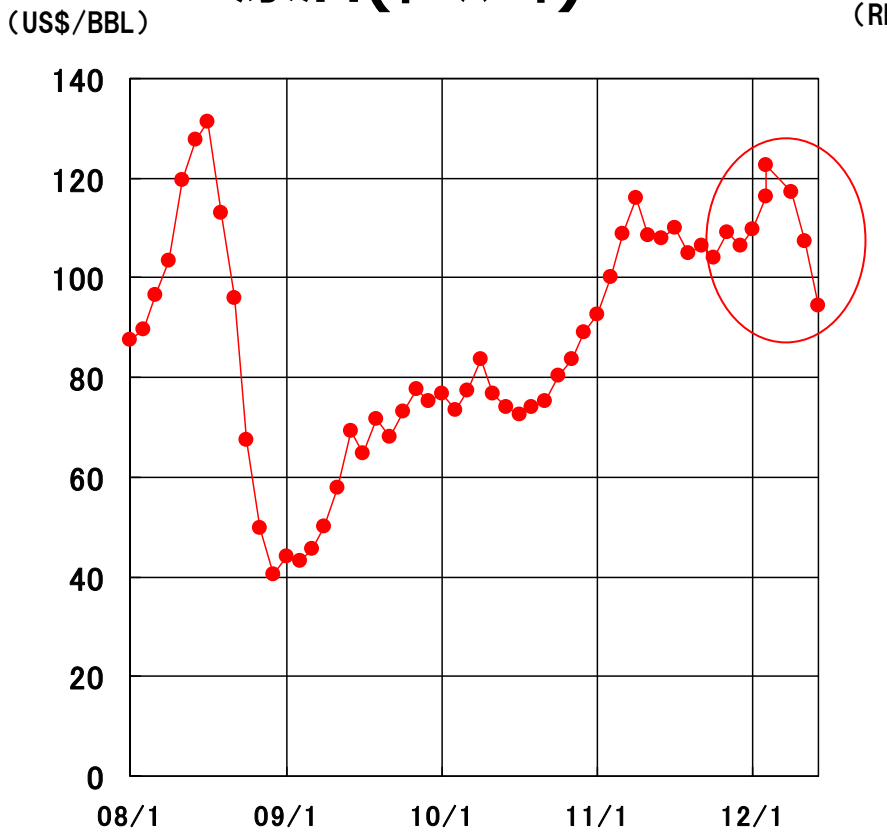
中期的な成長軌道・収益基盤の確立

２０１２年第２四半期の業績

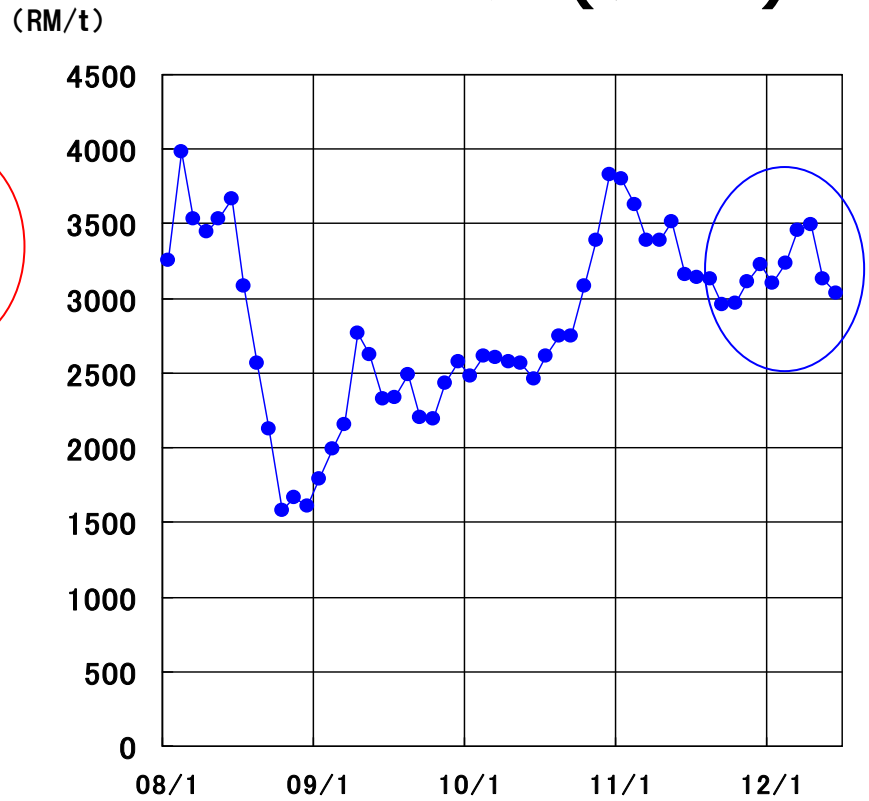
２０１２年上期の経営環境

① 原料価格の推移

原油(ﾄﾞﾊﾞｲ)



粗パーム油(ﾏﾚｰｼｱ)

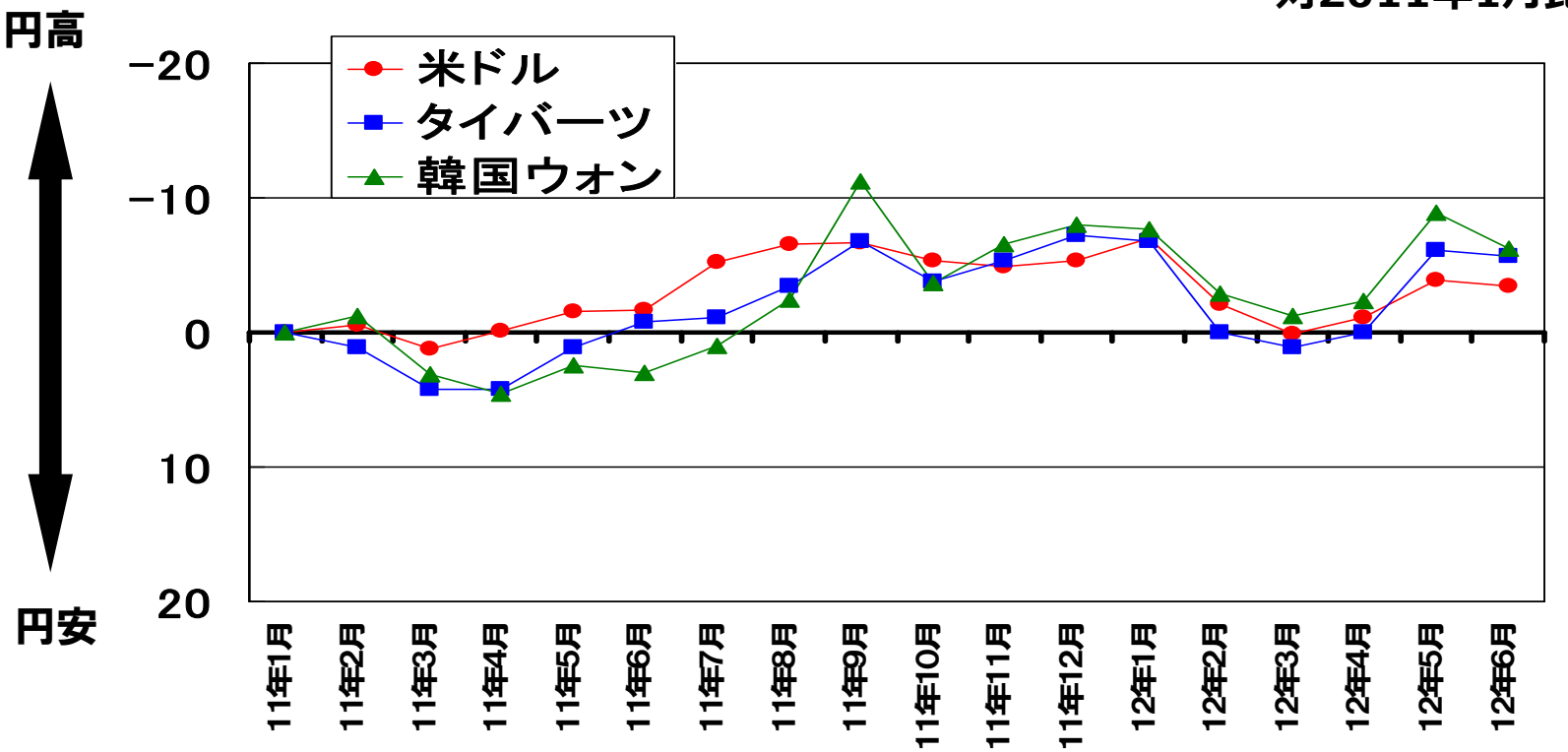


原料	年初想定（年間）	2012年1-6月	2011年1-6月	対11年同期比
原油	$100/BBL	$111/BBL	$106/BBL	＋5.4%
粗パーム油	RM3,200/ton	RM3,240/ton	RM3,480/ton	△6.9%

２０１２年上期の経営環境

② 為替の推移

対2011年1月比



通貨	年初想定（年間）	2012年1-6月	2011年1-6月	対11年同期比
米ドル	78.0円	79.7円	81.8円	（円高）2.6%
タイバーツ	2.50円	2.56円	2.68円	（円高）4.5%
韓国ウォン	0.0650円	0.0698円	0.0749円	（円高）6.8%

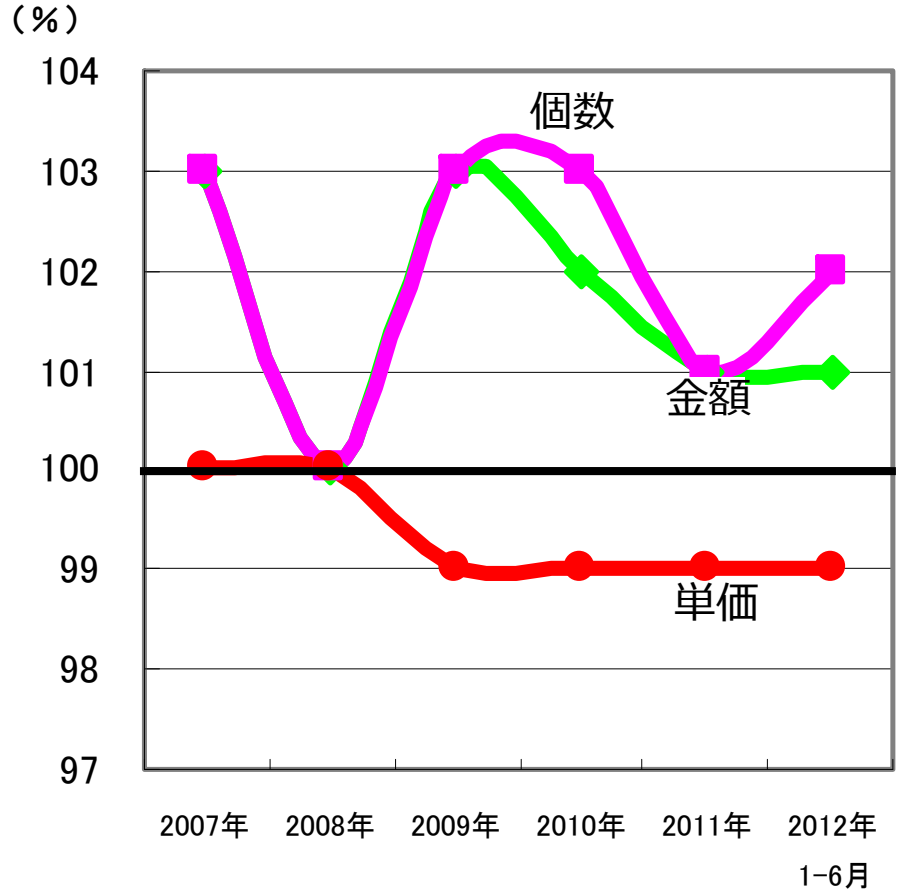
為替変動の影響による売上減

１３億円

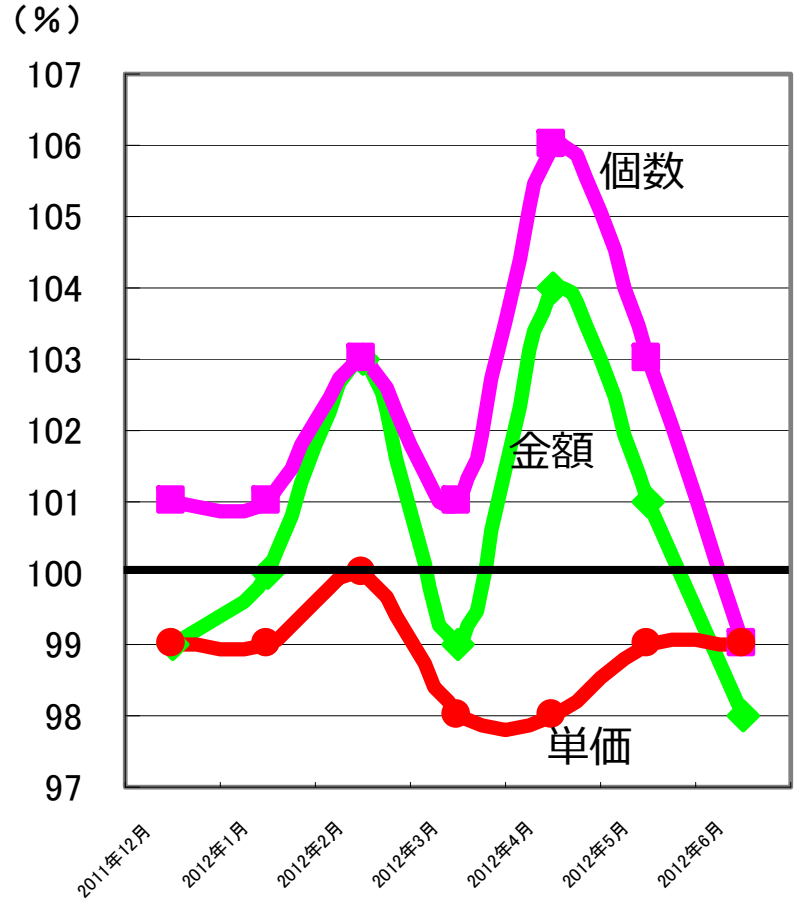
２０１２年上期の経営環境

③国内家庭品市場の推移 （当社参入４２市場計　対前年同期比）

年間推移と今上半期の状況



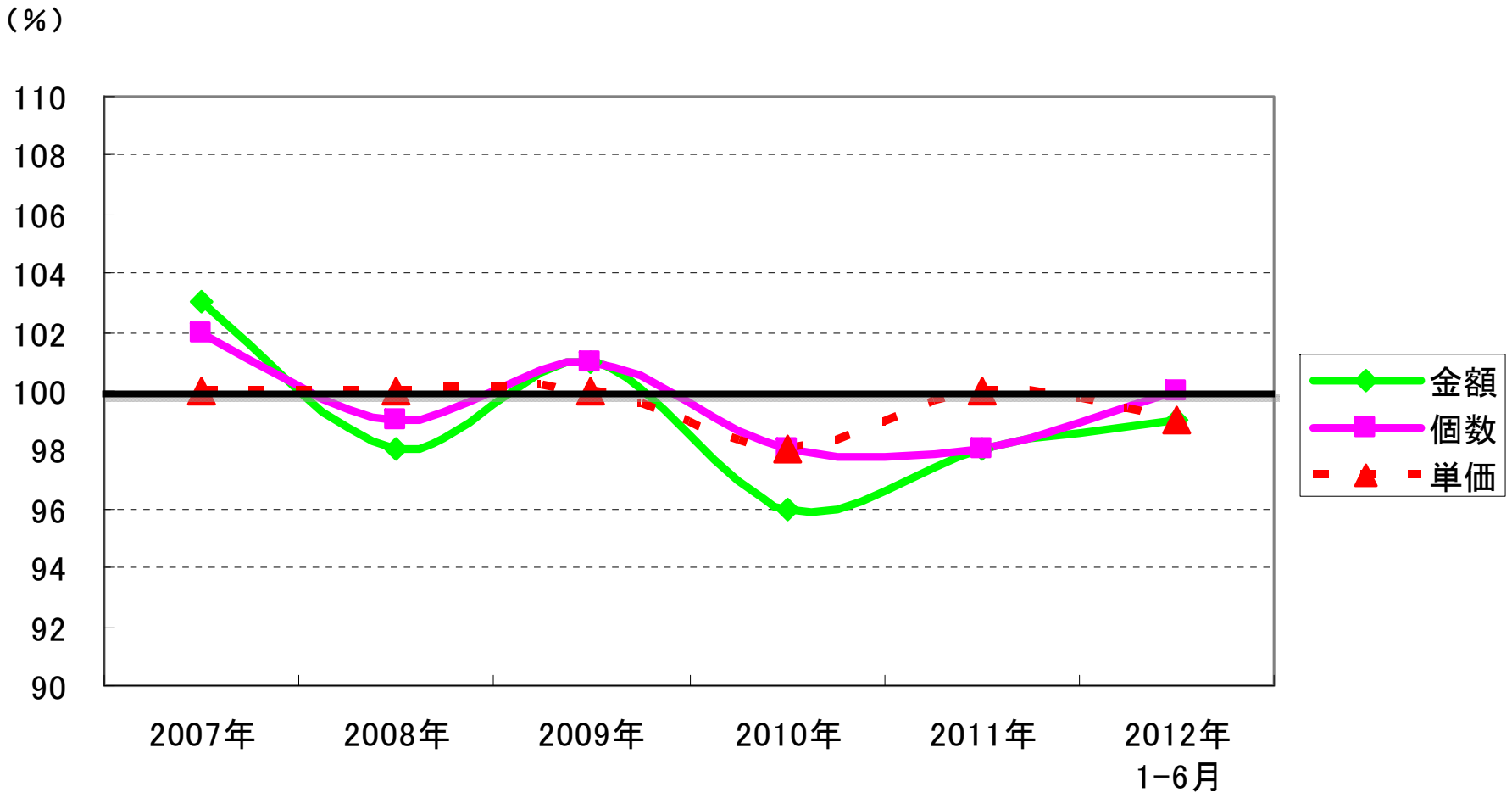
２０１２年上半期　月別推移



(㈱インテージ　ＳＲＩデータ)　※2010年までは44市場

２０１２年上期の経営環境

④国内ＯＴＣ市場の推移（当社参入８市場計　対前年同期比）



（ライオン㈱調べ）

２０１２年連結業績予想（2012/2/10時点予想）LION

(単位：億円)

	2012年予想	2011年実績	前年増減		2012年第2四半期予想	2011年第2四半期実績	前年増減	
			額	率(%)			額	率(%)
売上高	3,350.0	3,275.0	74.9	2.3	1,550.0	1,514.7	35.2	2.3
営業利益 対売上比(%)	120.0 3.6	111.6 3.4	8.3	7.4	25.0 1.6	33.2 2.2	△8.2	△24.8
経常利益 対売上比(%)	130.0 3.9	121.8 3.7	8.1	6.7	30.0 1.9	40.1 2.7	△10.1	△25.3
四半期純利益 対売上比(%)	70.0 2.1	40.7 1.2	29.2	71.7	15.0 1.0	0.4 0.0	14.5	3,025.5

通期では増収増益を予想。売上高は増加する一方、新製品やブランド育成に加え、新コーポレートメッセージ浸透のための積極的な広告宣伝等を先行投資することにより営業利益は減少を予想。四半期純利益は震災関連損失の計上がなくなり増加見込み。

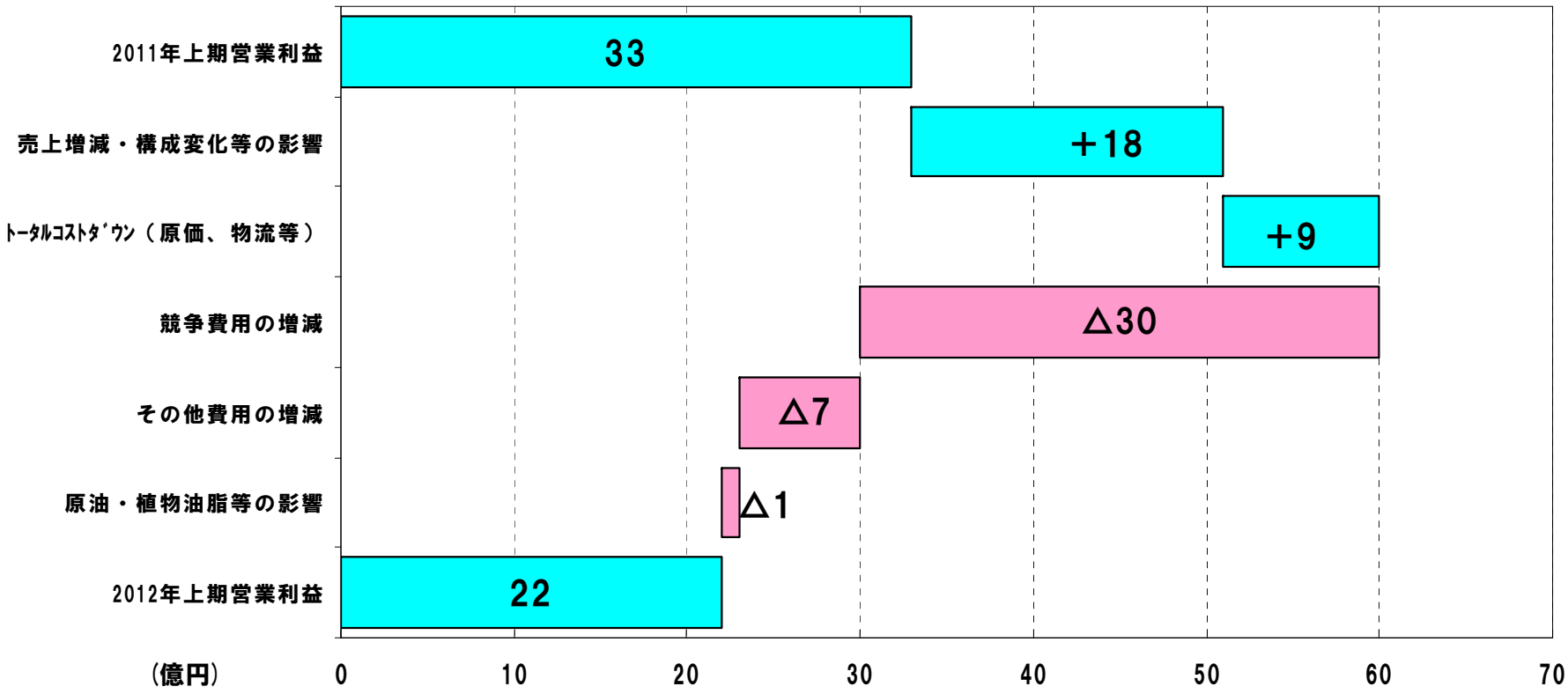
決算ハイライト 全社業績概要（対前年同期、対公表予想）

(単位：億円)

	2012年 1-6月	2011年 1-6月	対前年増減		対公表増減	
			額	率(%)	額	率(%)
売上高（億円）	1,598.7	1,514.7	83.9	5.5	48.7	3.1
営業利益（億円）	22.5	33.2	△10.7	△32.3	△2.4	△10.0
対売上比(%)	1.4	2.2				
経常利益（億円）	28.3	40.1	△11.8	△29.5	△1.6	△5.6
対売上比(%)	1.8	2.7				
四半期純利益（億円）	11.6	0.4	11.1	―	△3.3	△22.6
対売上比(%)	0.7	0.0				

◇売上高は、国内、海外とも日用消費財が好調に推移し公表数値を上回った。
◇営業利益は、店頭での競争激化による競争費用の増加等により公表を下回った。

決算ハイライト 連結営業利益増減要因（対前期）



売上が増加するとともに、トータルコストダウンを推進したが、昨年の震災の影響がなくなったことに加え、店頭での競争激化の影響を受け競争費用が増加し、営業利益は前年同期比１１億円の減少。

決算ハイライト セグメント別業績概要

【総売上高】

（単位：億円）

	売上高				セグメント利益（営業利益）			
	2012年1-6月	2011年1-6月	対前年増減		2012年1-6月	2011年1-6月	対前年増減	
			額	率(%)			額	率(%)
一般用消費財	1,268.1	1,192.7	75.3	6.3	9.3	20.5	△11.2	△54.8
産業用品	242.4	249.1	△6.7	△2.7	0.4	4.6	△4.1	△89.7
海外	283.1	266.8	16.2	6.1	8.7	3.2	5.5	169.4
その他	143.8	117.9	25.8	21.9	4.8	2.7	2.1	77.9
小計	1,937.5	1,826.7	110.7	6.1	23.3	31.1	△7.8	△25.1
調整額	△338.7	△311.9	△26.8	–	△0.8	2.0	△2.9	–
連結計	1,598.7	1,514.7	83.9	5.5	22.5	33.2	△10.7	△32.3

一般用消費財：売上高は増加したものの、営業利益は昨年の震災の反動に加え、競争激化により減少

産業用品：産業需要の減退により、減収減益

海外：好調持続（現地通貨ベースの実質売上高は+11.0%）

セグメント別業績概要

一般用消費財事業①：前年同期比＋６．３％

◇オーラルケア分野：前年同期比＋１８．４％

新製品を投入した「クリニカ」「デンターシステマ」ブランドが好調に推移。
高価格歯磨「デントヘルス」は前年同期比　１０９％。

◇ビューティケア分野：前年同期比△７．３％

ハンドソープは堅調に推移したものの、制汗剤は平年に比べ低い気温が続いたこともあり前年同期を下回った。

◇薬品分野：前年同期比△３．５％

殺虫剤（医薬品）と目薬が市場縮小と店頭競争激化の影響を受け前年同期を下回った。

セグメント別業績概要

一般用消費財事業②

◇ファブリックケア分野：前年同期比＋５．２％

洗濯用粉末洗剤が店頭競争激化の影響を受け前年同期を下回ったが、柔軟剤と洗濯用液体洗剤は好調に推移した。

◇リビングケア分野：前年同期比△４．１％

住居用洗剤、台所用洗剤等いずれも店頭競争激化の影響を受け前年同期を下回った。

◇その他の分野：前年同期比＋１７．４％

通販商品、ペット用品が好調に推移するとともに、ギフト商品の売上が回復し前年同期を大幅に上回った。

セグメント別業績概要

産業用品事業：前年同期比△２．７％

化学品は、油脂活性剤が円高や競争激化の影響を受けるとともに、産業需要低迷によりカーボンが低調だった。業務用洗浄剤は、厨房向けアルコールが好調に推移した。

海外事業：前年同期比＋６．１％（現地通貨ベース+11.0%）

タイの洗剤や中国のオーラルケアが好調に推移し、全体では２ケタ増加した（現地通貨ベース）。

タイ：「パオ」ブランドの洗濯用洗剤や台所用洗剤が好調に推移。
韓国：「チャムグリーン」が台所用洗剤でﾌﾞﾗﾝﾄﾞｼｪｱNo.1になるなど堅調。
中国：「システマ」歯刷子や「ザクト」歯磨が好調に推移。
香港：「ナノックス」新発売により洗濯用洗剤でのシェア上昇。

中期経営計画１年目の進捗と

2012年下期施策について

「Ｖ－１計画」　戦略の実施状況と課題

【成果】

戦略１・国内事業の質的成長

◇ｵｰﾗﾙｹｱ「ｸﾘﾆｶ」「ﾃﾞﾝﾀｰｼｽﾃﾏ」、洗濯用洗剤「ﾄｯﾌﾟ」
　柔軟剤「ｿﾌﾗﾝ」の１００億円ﾌﾞﾗﾝﾄﾞが好調
◇超ｺﾝﾊﾟｸﾄ液体洗剤はじめ洗濯用液体洗剤が伸張

戦略２・海外事業の量的成長

◇海外事業が２ケタ増収（現地通貨ベース）

戦略３・新しいビジネス価値の開発

◇通販事業が昨年に引き続き大きく伸張

「Ｖ－１計画」　戦略の実施状況と課題

【課題】

◇ビューティケア、リビングケア、薬品分野の主力ブランドのシェア回復。

◇新製品、高付加価値製品の育成による販促費の効率化。

連結競争費用の推移

（単位：億円）

	２０１２年 １－６月	２０１１年 １－６月	対前年増減
広告宣伝費	127.8	114.7	+13.0
売上比	8.0%	7.6%	+0.4P
販売促進費	335.0	320.9	+14.0
売上比	21.0%	21.2%	△0.2P

◇ブランド育成のため、宣伝費を増額

◇コーポレートメッセージの宣伝投下

◇新製品と高付加価値製品拡販で販促費削減

国内事業の質的成長　オーラルケア

LION

◇１００億円ブランド「クリニカ」「デンターシステマ」の新製品が好調

クリニカ

歯磨「エナメルパール」
歯刷子「フラットカット」
「３Ｄカット」

計画比１２９％

デンターシステマ

歯刷子「ハグキプラス
やわらかめ」

計画比１３４％

◇高価格帯歯磨「デントヘルス」好調
前年同期比１０９％

国内事業の質的成長　オーラルケア

課題：中高価格帯のさらなる強化

下期の施策：中高価格帯歯磨のラインナップ強化

PLALA
9月新発売

プラチアス　アイテム追加
８月新発売

国内事業の質的成長　ファブリックケア

◇洗濯用液体洗剤好調

前年同期比１２９％
（市場は同１１１％）

◇柔軟剤好調

前年同期比１１２％
（市場は同１０７％）

国内事業の質的成長　ファブリックケア

課題：液体洗剤の強化、粉末洗剤シェア確保

下期の施策：
超コンパクト洗濯用液体洗剤のラインナップ強化
「ソフラン」ブランドの育成・強化

トップHYGIA（ハイジア）
7月新発売

香りとデオドラントのソフラン
アロマリッチ　香りのミスト
9月新発売

国内事業の質的成長　ファブリックケア

LION

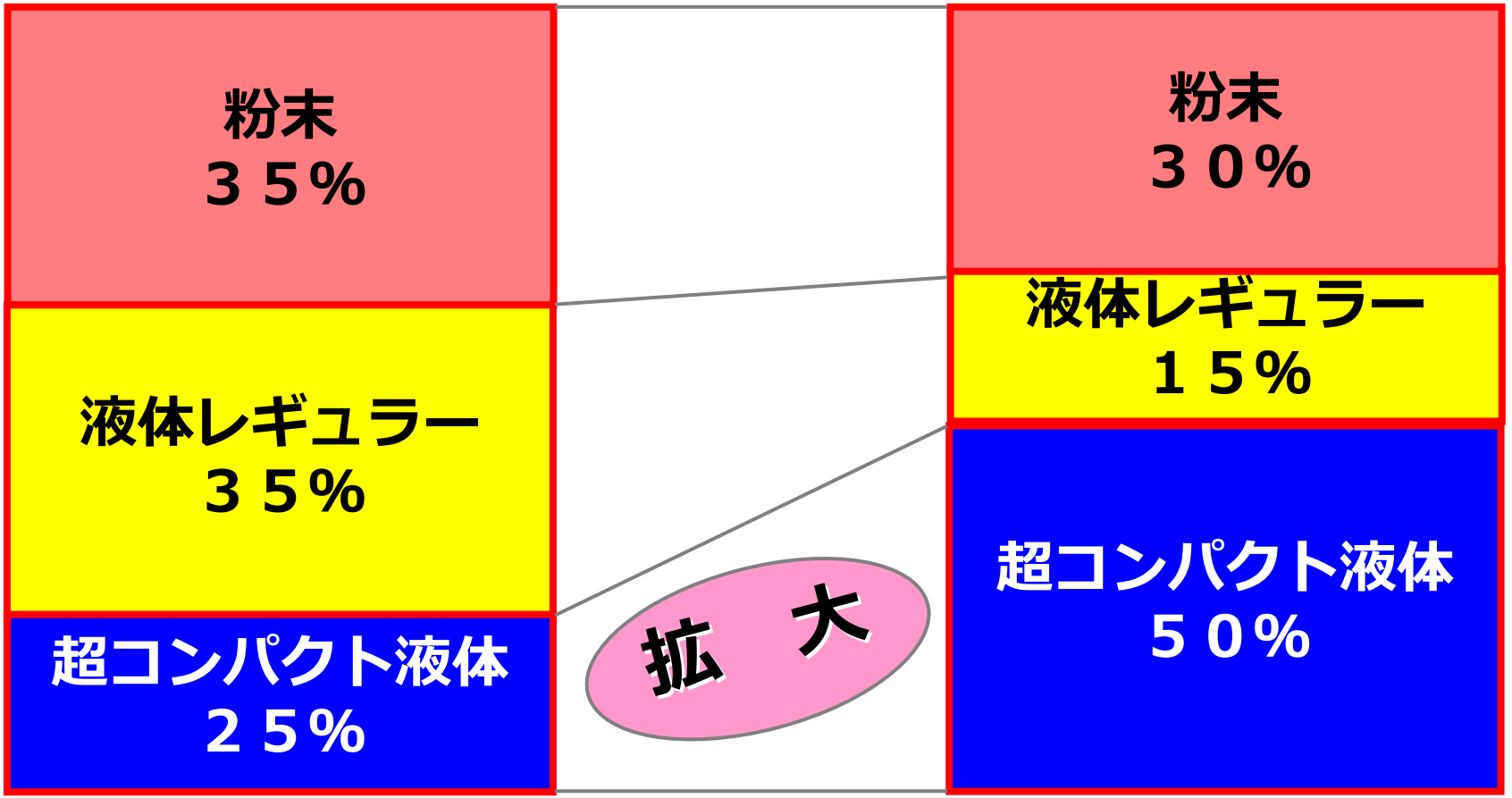
2012年7月18日
新発売！

トップHYGIA
<ハイジア>

初期出荷の状況（当社出荷金額）

計画比：１５３％

洗濯用洗剤市場の今後と戦略の考え方



カテゴリー構成(予測)

液体洗剤市場No.１化へ

洗濯用洗剤市場の今後と戦略の考え方

LION

生活者の洗剤に対するニーズに
３種類の超コンパクト洗剤で対応

カテゴリー

衛生・安心感 《除菌・抗菌、無添加》	清潔・爽快 《洗浄力》	エンジョイ・ハッピー 《香り・柔軟、仕上げ》
衣類の菌の増殖や ニオイの発生を防ぐ 洗剤と言えば ﾄｯﾌﾟHYGIA(ﾊｲｼﾞｱ)	高洗浄力洗剤 と言えば ﾄｯﾌﾟNANOX(ﾅﾉｯｸｽ)	心地よい香りがつづく 洗剤と言えば 香りつづくトップplus

下期の施策

「ルック　おふろの防カビくん煙剤」新発売

◇銀イオンの煙で、浴室全体の黒カビ原因菌をまるごと除菌
◇「バルサン」で培った『くん煙技術』を活用

くん煙技術 ＋ 銀イオン 除菌・抗菌

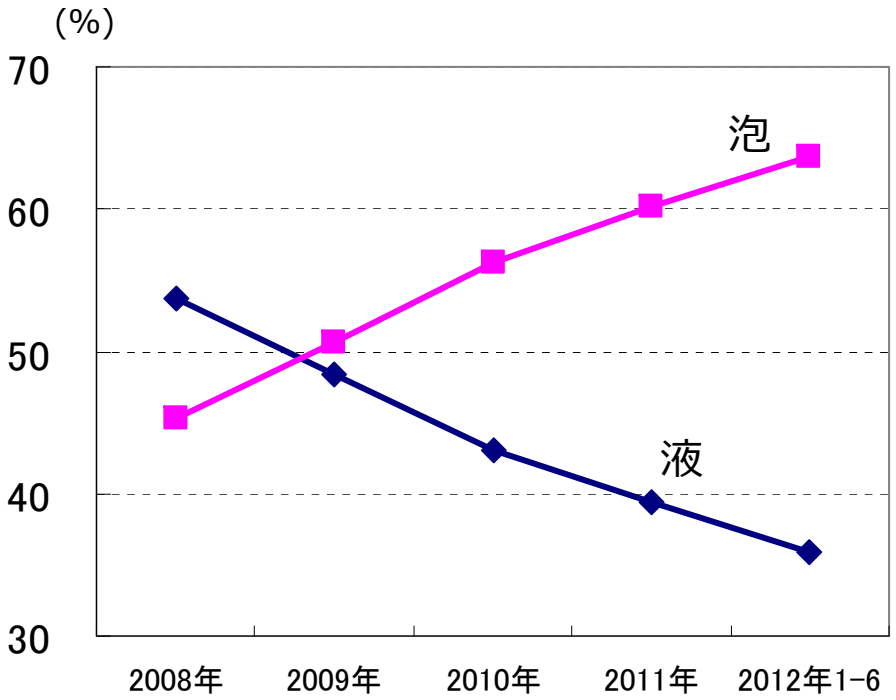
ルック　おふろの防カビくん煙剤
９月新発売

国内事業の質的成長　ビューティケア

下期の施策

キレイキレイ薬用泡ハンドソープのライン拡大(9月)

ハンドソープの泡ﾀｲﾌﾟと液体ﾀｲﾌﾟの構成変化推移



㈱インテージ　ＳＲＩデータ（販売金額ベース）

国内事業の質的成長　薬品

下期の施策

◇「バファリン」ブランドへの
マーケティング投資継続

◇新製品の育成

国内事業の質的成長　産業用品

下期の施策

化学品事業

◇２次電池向け「カーボン」販路拡大

◇復興需要関連：「地盤改良剤」
「コンクリート補修剤・流動化剤」強化

◇アジア市場開拓：一方社油脂ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ、出光ﾗｲｵﾝｲﾝﾄﾞ

業務用洗浄剤事業

◇病院などを主とする新規ユーザーの獲得

海外事業の量的拡大

・前年同期比２ケタ増（現地通貨ベース）

タイ
洗濯用洗剤「パオ」好調

前年同期比
１０９％

韓国
台所用洗剤「ﾁｬﾑｸﾞﾘｰﾝ」好調

上期
ブランドシェアNo.1

中国
ハブラシ「システマ」好調

前年同期比
１３５％

香港
洗濯用洗剤「ﾅﾉｯｸｽ」好調

洗濯用洗剤市場で
シェアＵＰ

海外事業の量的拡大

エリア拡大
（フィリピン、ベトナム営業開始）

フィリピン
ピアレスライオン社設立の調印式
今下期～営業開始

生産能力拡大

マレーシア
洗剤の乾燥塔完成
今下期～操業開始

新しいビジネス価値の開発　通販事業　LION

「ラクトフェリン」など、好調に推移。今後、成長を加速化

新製品：「トマト酢＋ミルクペプチド生活」

５月１７日新発売

２０１２年業績予想

2012年下期　経営環境（原料・為替の前提）

		２０１２年 （年初想定）	２０１２年 1-6月 （実績）	２０１２年 7-12月 （想定）
原料	ドバイ原油 （$／BBL）	100.0	111.3	100.0
	国産ナフサ （円／KL）	55,000	55,600	54,000
	パーム油 （RM／ton）	3,200	3,240	3,200
為替	ドル （円／$）	78.0	79.7	78.0
	バーツ （円／BT）	2.50	2.56	2.50
	ウォン （円／Won）	0.0650	0.0698	0.0650

２０１２年連結業績予想

(単位：億円)

	2012年	2011年	対前年増減	
			額	率(%)
売上高	3,350.0	3,275.0	74.9	2.3
営業利益 対売上比(%)	120.0 3.6	111.6 3.4	8.3	7.4
経常利益 対売上比(%)	130.0 3.9	121.8 3.7	8.1	6.7
当期純利益 対売上比(%)	70.0 2.1	40.7 1.2	29.2	71.7

２０１２年連結業績予想 全社 セグメント別 売上高

【外部売上高】

(単位：億円)

	2012年 (8/3予想)	2011年	対前年増減	
			額	率 (%)
一般用消費財	2,450.0	2,412.3	37.6	1.6
産業用品	310.0	310.1	△0.1	△0.1
海外	540.0	510.1	29.8	5.8
その他	50.0	42.3	7.6	18.2
合計	3,350.0	3,275.0	74.9	2.3

２０１２年連結業績予想

業績予想に変動を与える要因

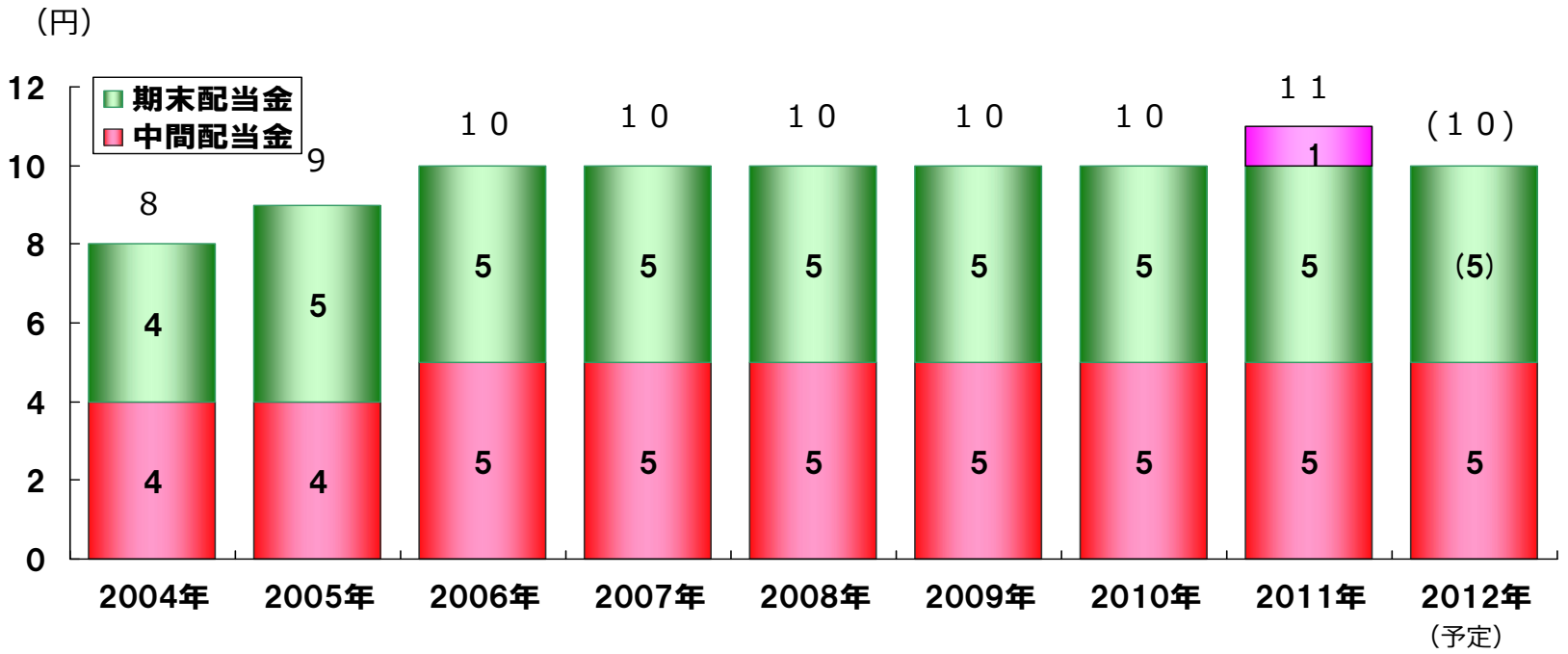
◇景気動向・競争激化を背景とした
　　店頭での販売単価下落による競争費用増加

◇海外事業の競争激化

◇原材料価格、為替レートの先行き不透明

株主還元

1株当り配当金



	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年（予定）
配当性向（個別）	–	54.7%	47.2%	53.2%	93.0%	65.4%	46.1%	82.4%	

※2011年は
120周年記念配当１円

今日を愛する。

LION

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報にもとづき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

※金額は表示単位未満切捨てで表示しております。

参　考　資　料

比較損益(連結)

(単位：億円)

	2012年 1-6月	2011年 1-6月	増減	
			額	率（%）
売上高	1,598.7	1,514.7	83.9	5.5
売上原価	693.5	644.2	49.2	7.6
売上総利益	905.1	870.4	34.6	4.0
販売費及び一般管理費	882.6	837.2	45.4	5.4
営業利益	22.5	33.2	△10.7	△32.3
営業外収益	10.2	12.2	△1.9	△16.1
営業外費用	4.4	5.3	△0.8	△16.2
経常利益	28.3	40.1	△11.8	△29.5
特別利益	―	0.4	△0.4	―
特別損失	2.1	33.3	△31.2	△93.7
税金等調整前当期純利益	26.2	7.2	18.9	261.1
法人税、住民税及び事業税	8.3	8.7	△0.4	△4.8
法人税等調整額	3.2	△5.0	8.3	―
少数株主利益	3.0	3.0	△0.0	△1.8
当期期純利益	11.6	0.4	11.1	―

販売費及び一般管理費(連結)

	2012年1-6月		2011年1-6月		増減	
	億円	構成比(%)	億円	構成比(%)	億円	率(%)
販売費及び一般管理費	882.6	55.2	837.2	55.3	45.4	5.4
販売手数料	78.3	4.9	75.5	5.0	2.8	3.8
販売促進費	335.0	21.0	320.9	21.2	14.0	4.4
運送費及び保管費	77.3	4.8	69.0	4.6	8.3	12.0
広告宣伝費	127.8	8.0	114.7	7.6	13.0	11.4
給料及び手当	65.4	4.1	64.6	4.3	0.8	1.3
研究開発費	42.9	2.7	42.9	2.8	0.0	0.0
その他経費	155.6	9.7	149.3	9.9	6.3	4.2

主な特別利益・損失(連結)

(億円)

	2012年1-6月		2011年1-6月	
特別利益			貸倒引当金戻入額	0.2
			固定資産処分益	0.2
	合計	―	合計	0.4
特別損失			災害による損失	28.0
	固定資産処分損	1.3	固定資産処分損	0.3
	減損損失	0.7	減損損失	0.0
			その他	5.0
	合計	2.1	合計	33.3

連結貸借対照表(抜粋) Ⅰ

(単位：億円)

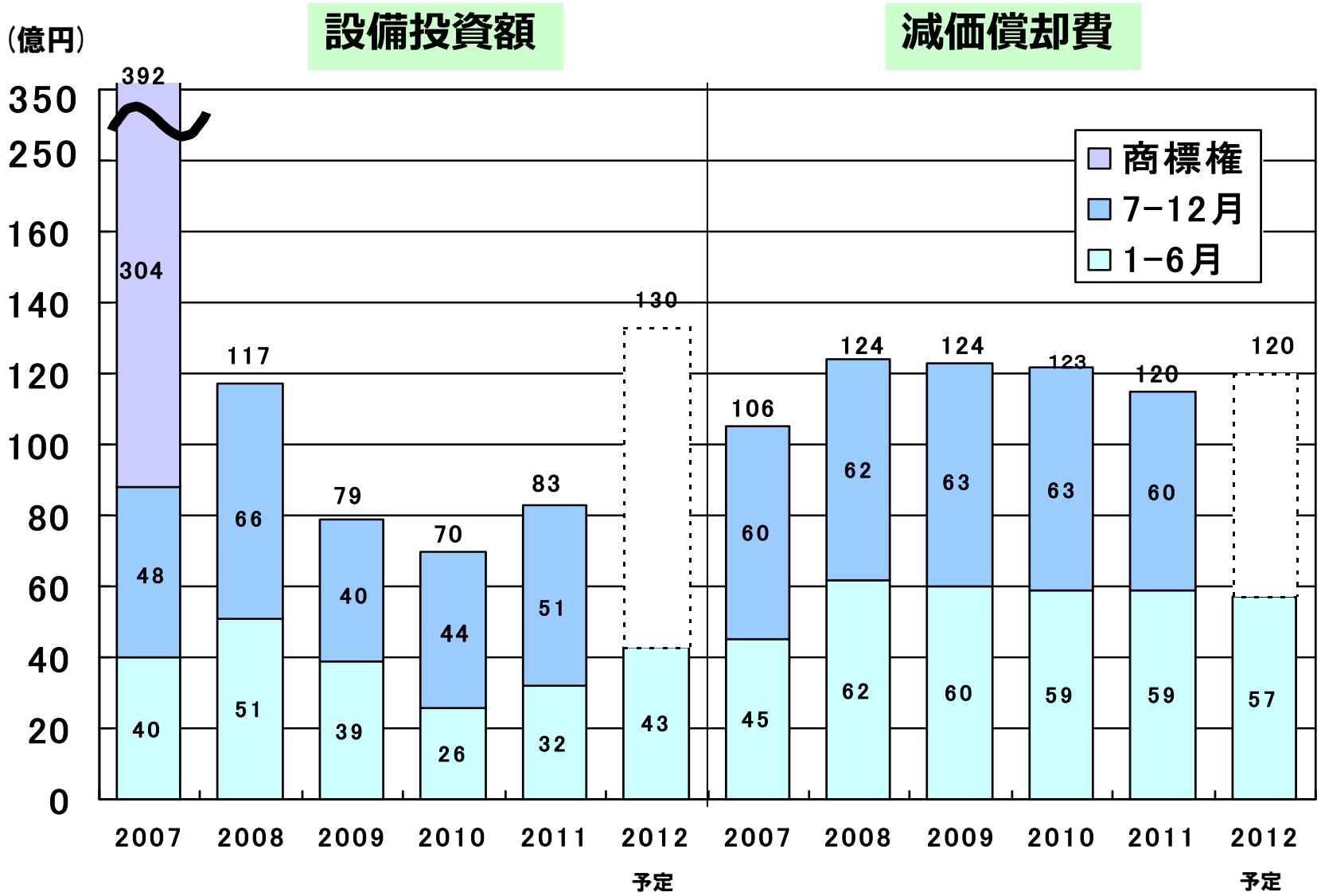
		2012年 6月末	2011年 期末	増　減
流動資産		1,251.7	1,272.2	△20.5
	現金及び預金	234.2	254.7	△20.5
	受取手形及び売掛金	509.5	551.9	△42.3
	有価証券	115.9	104.3	11.5
	たな卸資産	322.6	302.5	20.1
固定資産		1,230.5	1,220.4	10.0
	有形固定資産	595.8	585.0	10.7
	無形固定資産	195.8	214.8	△19.0
	投資その他の資産	438.8	420.5	18.2
資 産 合 計		2,482.2	2,492.7	△10.5

連結貸借対照表(抜粋)Ⅱ

（単位：億円）

		2012年6月末	2011年期末	増　減
流動負債		924.6	946.0	△21.4
	支払手形及び買掛金	415.0	420.7	△5.7
	短期借入金	56.0	51.4	4.6
	１年内返済予定の長期借入金	24.1	24.1	―
	未払金及び未払費用	374.2	378.8	△4.6
固定負債		481.6	494.1	△12.5
	長期借入金	238.7	250.8	△12.0
	退職給付引当金	191.4	191.5	△0.0
資本金		344.3	344.3	―
利益剰余金		562.6	567.5	△4.8
自己株式		△165.1	△166.5	1.4
少数株主持分		36.9	30.2	6.7
純資産合計		1,075.9	1,052.5	23.4
負債純資産合計		2,482.2	2,492.7	△10.5

設備投資額・減価償却費(連結)



※設備投資額、減価償却費ともに無形固定資産分も含む。

キャッシュフロー (連結)

(単位：億円)

	2012年 1-6月	2011年 1-6月	増 減
営業活動によるキャッシュフロー	56.8	△98.6	155.4
投資活動によるキャッシュフロー	△51.5	△53.1	1.6
財務活動によるキャッシュフロー	△21.1	△48.0	26.9
現金及び現金同等物にかかる換算差額	0.6	△0.6	1.2
現金及び現金同等物の増減額	△15.1	△200.5	185.3
現金及び現金同等物の期首残高	356.4	445.8	△89.4
現金及び現金同等物の期末残高	341.2	245.3	95.8

セグメント別業績概要（外部売上高入り）

（単位：億円）

	売上高			
	2012年 1－6月	2011年 1－6月	増減	
			額	率（%）
一般用消費財	1,268.1	1,192.7	75.3	6.3
	1,158.8	1,090.4	68.4	6.3
産業用品	242.4	249.1	△6.7	△2.7
	148.0	151.9	△3.9	△2.6
海外	283.1	266.8	16.2	6.1
	267.9	253.1	14.7	5.8
その他	143.8	117.9	25.8	21.9
	23.9	19.1	4.8	25.1
売上高計	1,937.5	1,826.7	110.7	6.1
外部売上高計	1,598.7	1,514.7	83.9	5.5

◇上段：売上高、下段：外部売上高
なお、売上高には、セグメント内およびセグメント間の内部売上高を含む。

今日を愛する。

LION